電子マニフェストに関するお問合せ　電子マニフェストサポートセンター
TEL 0800-800-9023　03-5275-7023　FAX 03-5275-7112　URL http://www.jwnet.or.jp/jwnet/　e-mail info@jwnet.or.jp

電子マニフェストシステムの機能追加について

今後、運用開始を予定している追加機能についてご案内いたします。
これらのシステムは本番運用時に仕様が変更になる場合がありますことをご了承ください。

1. ICカードを利用した運搬終了報告の簡素化

現在稼働している電子マニフェストシステムの機能に加え、ICカードとスマートフォンを利用して、運搬終了報告が可能な機能を開発しました。

本機能は、スマートフォンにICカードをかざすことで廃棄物の引渡し、運搬終了報告ができるようになります。排出から処分場での受入れまで廃棄物の流れとマニフェスト情報をリンクさせることができます。

以下に、現在想定している運用例をご紹介します。

（1）　運用例の概要

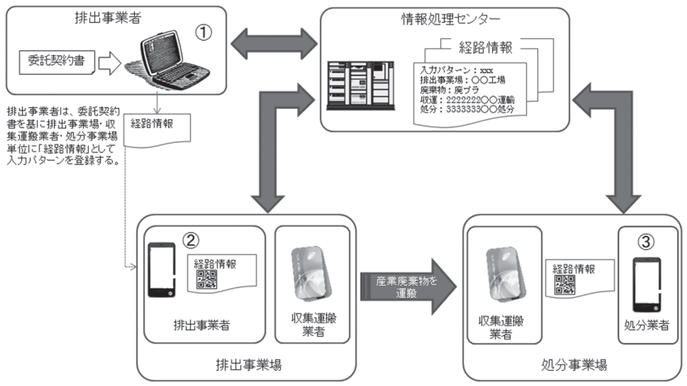


図１　ICカードを利用したマニフェスト　運用例

※委託契約情報には、事前登録したマニフェスト情報と、メールアドレスを記録したQRコードが印字されます。

【排出事業者の操作　マニフェスト登録準備】

1）Web方式の「入力パターン設定」で、委託契約書に基づいたマニフェスト情報を事前登録します（委託契約情報の登録）。

2）Web方式の「入力パターン設定」から委託契約情報を印刷します。

3）スマートフォンで委託契約情報に印字されているQRコードを読込むと、マニフェスト登録の準備が整います。

【収集運搬業者、処分業者の操作　マニフェスト登録～運搬終了報告】

4）産業廃棄物引渡し時に3）でマニフェストを登録した排出事業者のスマートフォンにICカードをかざします。これでマニフェスト登録が完了します。

5）産業廃棄物を運搬します。

6）運搬終了後、処分業者のスマートフォンに収集運搬業者のICカードをかざし、運搬終了報告を行います。

（2）　本機能のご利用にあたり必要なもの

【排出事業者、処分業者】

・「おサイフケータイ機能」及び「カメラ機能」付きのスマートフォン
　「おサイフケータイ機能」を使用してICカードへ情報を登録します。
　「カメラ機能」でQRコードを読込みます。

・ICカード方式用アプリケーション
　「Google play」ストアからスマートフォンにインストールします。

【収集運搬業者】

・ICカード
　JWNETへの申請後、ICカードを発行します。
　申請方法については、後日、ホームページ上でご案内します。

2. Web-EDI機能を利用した多量データ送受信の容易化

一度に多量のデータを送信する事業者を想定し、Web方式（インターネット環境）の延長線上でファイルによりデータ交換（マニフェスト情報登録、マニフェスト情報の照会）を行うWeb-EDI機能を開発しました。

Web-EDI機能とは、Web方式と同じインターネット環境で、ファイルの送受信によりマニフェスト登録等を行う仕組みのことです。

既存のEDI方式と違い、サーバーや通信ソフトも不要で、簡単に利用できます。特に、１度に200件までの多量のデータ登録を行う場合に有効です。

表　方式ごとの特徴　比較表

	Web方式	Web-EDI機能	EDI方式（自社EDI）
安定的に一度に登録（報告）できるマニフェスト件数の目安	50件	200件まで	200件以上
導入の容易性	○	○	×
タイムアウト	多量の件数を送信するとタイムアウトが発生しやすい	発生しない	発生しない

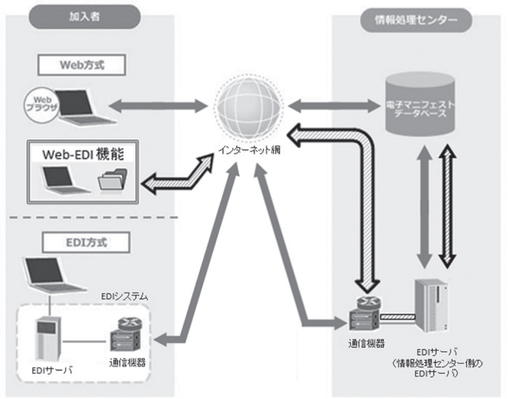


図２　JWNETの概要図

※ ⇐ がWeb-EDI機能におけるデータの流れ

（1）　運用例（社内システムとの連携）

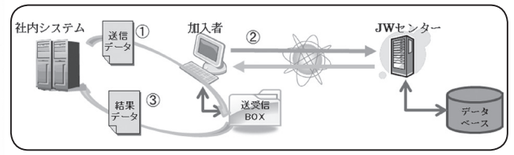


図３　Web-EDI機能　運用例

①　社内システムから所定のレイアウトの送信データを作成し、送受信BOXに格納する。（既存EDI、Web方式に準拠したレイアウト）

②　JWセンターサーバーと自動的に送受信・処理が行われる。

③　結果データを社内システムに取り込むことができる。

（2）　本機能のご利用にあたり必要な条件

・JWNETへの申請が必要です。申請方法については後日、ホームページ上でご案内いたします。

・所定のレイアウトの送信データの作成が必要です（既存EDI、Web方式に準拠したレイアウト）。

・PCの利用環境は、電子マニフェストのWeb方式に準拠します。ただし、OSは「Windows 7」「Windows 8」とします。